

3月セミナー参加市区町村の概況

1. 都道府県・市区町村: 大阪府 藤井寺市	
2. 人口: 67,033 人	3. 世帯数: 26,056 世帯
4. 面積: 8.89 km ²	5. 高齢化率: 17 %
6. 経常収支比率: 88.1 % (平成13年度)	7. 起債制限比率: 6.9 % (平成13年度)
8. 産業別就業人口と主な産業:	
	第1次産業 19 %
	第2次産業 18 %
	第3次産業 63 %
主な産業: (卸売・小売)	
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)	
- 65歳以上人口:	11,443 人
- 要支援・要介護者数:	1,737 人 (65歳以上人口に占める割合 15.2 %)
【内訳】要支援:	201 人 (構成比 17.6 %)
要介護1:	554 人 (" 31.9 %)
要介護2:	371 人 (" 21.4 %)
要介護3:	214 人 (" 12.3 %)
要介護4:	207 人 (" 11.9 %)
要介護5:	190 人 (" 10.9 %)
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額) 36,561 円	
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。	
<p>介護保険制度を円滑に実施するための課題は、要介護者の希望に応じた利用しやすい介護サービスを提供することであり、そのために藤井寺市では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○満足度の高い介護サービス計画を作成するためのケアカンファレンスの開催やモニタリングの実施 ○介護支援専門員の定期的な研修 ○施設の入所選考委員会における公正な入所順位決定の指導 ○サービス事業者自らサービス評価に取り組む仕組みづくり ○第三者評価等の評価事業の推進 ○介護保険施設における身体拘束ゼロに向けた取り組みの支援 ○新規サービス事業者の参入促進 ○サービス利用の実績の継続的な評価・分析 ○地域特性の把握に取り組みます。 	

3月セミナー参加市区町村の概況

兵庫県

1. 都道府県・市区町村：神戸	
2. 人口：151,807 人	3. 世帯数：629,991 世帯
4. 面積：550.28 km ²	5. 高齢化率：18 %
6. 経常収支比率：101.7 % (平成13年度)	7. 起債制限比率：24.2 % (平成13年度)
8. 産業別就業人口と主な産業：	
	第1次産業 0.9 %
	第2次産業 23.5 %
	第3次産業 75.6 %
主な産業：	サービス業 御売小売業 飲食店
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)	
・65歳以上人口：	27,857 人
・要支援・要介護者数：	44,205 人 (65歳以上人口に占める割合 15.9 %)
【内訳】要支援：	7,137 人 (構成比 16.15 %)
要介護1：	16,068 人 (" 36.35 %)
要介護2：	7,356 人 (" 16.64 %)
要介護3：	4,734 人 (" 10.71 %)
要介護4：	4,537 人 (" 10.26 %)
要介護5：	4,373 人 (" 9.89 %)
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額)	
	3,137 円
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。	
<p>本市では、第2期事業計画において、介護保険の円滑な推進に向けて①神戸の特性と地域性を踏まえた計画②利用者本位のサービスの提供③住み慣れた地域での自立した生活の継続④安心して暮らせる地域支援体制の確立⑤総合的なサービス提供のための民間活力の推進の5項目を基本理念として、取り組み方針を定めており、これらを着実に実施していくために、サービスの第三者評価の導入や、低所得者対策の充実、ケアマネジャー支援等の各種事業に取り組んでいます。</p>	

3月セミナー参加市区町村の概況

兵庫県

1. 都道府県・市区町村: 明石市	
2. 人口: 292,164人	3. 世帯数: 114,012世帯
4. 面積: 49.22 km ²	5. 高齢化率: 15.74%
6. 経常収支比率: 89.2% (平成12年度)	7. 配債制限比率: 11.6% (平成13年度)
8. 産業別就業人口と主な産業:	
	第1次産業 1,882人 1.4%
	第2次産業 40,786人 30.7%
	第3次産業 82,808人 66.0%
主な産業:	＝ 輪自動車、履き機、入出力装置(キーボード等) リ卷延、イカテコ、タコ、キャベツ
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)	
・ 65歳以上人口:	47,069人
・ 要支援・要介護者数:	5,896人 (65歳以上人口に占める割合 12.5%)
【内訳】要支援:	1,163人 (構成比 19.7%)
要介護1:	1,923人 (" 32.6%)
要介護2:	950人 (" 16.1%)
要介護3:	583人 (" 9.9%)
要介護4:	645人 (" 10.9%)
要介護5:	632人 (" 10.7%)
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額) 2,938円	
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。	
関係各課での情報の共有化、政策の調整により連携を強化し、継続的行政の弊害をなくすことが重要と考えます。	

3月セミナー参加市区町村の概況

1. 都道府県・市区町村: 兵庫県 尼崎市			
2. 人口:	463,738 人	3. 世帯数:	193,646 世帯
4. 面積:	49.77 km ²	5. 高齢化率:	18.06 %
6. 経常収支比率:	100.5% (平成13年度)	7. 起債制限比率:	10.4 % (平成13年度)
8. 産業別就業人口と主な産業:	第1次産業	0.29 %	(H12 国調)
	第2次産業	34.08 %	
	第3次産業	65.63 %	
主な産業: 鉄鋼業 14.13			
9. 要介護者数等の状況 (平成十五年十月三十一日現在)			
65歳以上人口: 88,330 人			
要支援・要介護者数: 12,682 人 (65歳以上人口に占める割合 15.04%)			
【内訳】要支援: 1,312 人 (構成比 10.3%)			
要介護1: 4,177 人 (" 32.9%)			
要介護2: 2,686 人 (" 21.2%)			
要介護3: 4,651 人 (" 36.7%)			
要介護4: 1,580 人 (" 12.5%)			
要介護5: 1,276 人 (" 10.1%)			
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額) 2,982 円			
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。			
<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員による介護保険施設やグループホームへの実地指導 (H12から老人保健施設へ、H13からグループホームへ立ち入り調査) 実施している。 ○ 介護相談員の派遣 (H14から特に老健に介護相談員(6人)を派遣している。) ○ 介護給付費実額通知書の発送 (H14から実施) ○ 第三者評価への取組 (今後の課題。現在自己評価実施) 			

(H14,10月末現在)

(H12 国調)

3月セミナー参加市区町村の概況

1. 都道府県・市区町村: 兵庫県 三田市	
2. 人口: 113,757 人	3. 世帯数: 38,083 世帯
4. 面積: 210.22 km ²	5. 高齢化率: 12.0 %
6. 経常収支比率: 78.8% (平成13年度)	7. 起債制限比率: 8.9% (平成13年度)
8. 産業別就業人口と主な産業:	第1次産業 3.1 % 第2次産業 29.1 % 第3次産業 67.8 %
主な産業:	
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)	
・65歳以上人口:	13,705 人
・要支援・要介護者数:	1,689 人 (65歳以上人口に占める割合 12.3%)
【内訳】要支援:	376 人 (構成比 22.3%)
要介護1:	443 人 (" 26.2%)
要介護2:	260 人 (" 15.4%)
要介護3:	195 人 (" 11.5%)
要介護4:	282 人 (" 19.3%)
要介護5:	173 人 (" 10.2%)
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額)	2,900 円
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。	
<p>サービス利用と応分の費用負担による公平性の確保という制度の趣旨に対する市民の理解を深めること、保険料の納付確保に努めること、保健・医療・福祉の連携の下で、要介護状態につながる疾病の予防などの介護予防対策にも重点的に取り組むこと、介護保険財政の安定した運営を図っていく。</p>	

1. 宝塚市・市区町村：兵庫県宝塚市				
2. 人口： 217,204 人	3. 世帯数： 83,202 世帯			
4. 面積： 101.89 km	5. 高齢化率： 16.8 %			
6. 経常収支比率：91.7% (平成13年度)	7. 起債制限比率：13.8 % (平成13年度)			
8. 産業別就業人口と主な産業：				
	第1次産業 1.2 %			
	第2次産業 23.6 %			
	第3次産業 82.0 %			
主な産業： <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>・サービス産業</td> </tr> <tr> <td>・卸売・小売業・飲食店</td> </tr> <tr> <td>・製造業</td> </tr> </table>		・サービス産業	・卸売・小売業・飲食店	・製造業
・サービス産業				
・卸売・小売業・飲食店				
・製造業				
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)				
・65歳以上人口： 36,924 人				
・要支援・要介護者数： 5,307 人 (65歳以上人口に占める割合 14.4%)				
【内訳】				
要支援	853 人 (構成比 16.1%)			
要介護1	1,820 人 (構成比 34.3%)			
要介護2	951 人 (構成比 17.9%)			
要介護3	512 人 (構成比 9.6%)			
要介護4	643 人 (構成比 12.1%)			
要介護5	528 人 (構成比 9.8%)			
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額)				
	2,833 円			
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、貴市区町村において課題と考えらるること及び取組の方向について				
(1) 課題				
<p>介護保険の在宅サービスで最大のポイントは、十分なアセスメントに基づくケアプランの作成であるが、現実には、週間プランのコピーに止まっている場合が多いと言われている (本市も例外ではないと思われる)。また、本市の事業者分析によれば、特定の居宅介護支援事業者の作成する全てのケアプランは、介護度にかかわらず、平均で対支給限度額に対して90%以上を超えている。</p> <p>このような状況からすれば、真に在宅サービスによりサービス利用者の自立した生活を支援していることになっているか、ひいては、給付費の不適正な支出になっていないか検証する必要がある。</p>				
(2) 取組み				
<p>ケアプラン指導研修チームを立ち上げ、実際のケアプランを点検する事業を平成15年度より実施する。課題として、ケアプランの評価方法が確立されていないことから、システム化して、評価できる方法を模索しなければならない。</p>				

3月セミナー参加市区町村の概況

1. 都道府県・市区町村： 奈良県桜井市	
2. 人口： 63,407 人	3. 世帯数： 22,106 世帯
4. 面積： 98.92 km ²	5. 高齢化率： 19.61 %
6. 経常収支比率： 96.1 % (平成13年度)	7. 起債制限比率： 14.4 % (平成13年度)
8. 産業別就業人口と主な産業：	第1次産業 3.5 % 第2次産業 31.6 % 第3次産業 64.9 %
主な産業：	木材 素麺 皮革製品
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)	
・ 65歳以上人口：	12,536 人 (住所地特例者含む)
・ 要支援・要介護者数：	1,897 人 (65歳以上人口に占める割合 15.13%)
【内訳】要支援：	243 人 (構成比 12.81%)
要介護1：	597 人 (" 31.47%)
要介護2：	375 人 (" 19.77%)
要介護3：	267 人 (" 14.07%)
要介護4：	220 人 (" 11.60%)
要介護5：	195 人 (" 10.28%)
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額)	2,950 円
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。	
<p>要介護者の状態も把握した適正な介護サービスの供給が重要。 そのためには TPマネージャーが重要な存在をにぎることから、資質向上のための研修会の実施及び指導体制の強化が必要であると考えている。 また要介護者の増加を防ぐための介護予防の各種事業や取組も重要である。</p>	

3月セミナー参加市区町村の概況

和歌山県
金屋町

1. 都道府県・市区町村:	和歌山県 金屋町					
2. 人口:	9,787	人	3. 世帯数:	3,059	世帯	
4. 面積:	119.44	km ²	5. 高齢化率:	29.65	%	
6. 経常収支比率:	% (平成 年度)		7. 起債制限比率:	% (平成 年度)		
8. 産業別就業人口と主な産業:	第1次産業	%	第2次産業	%	第3次産業	%
主な産業:	農業					
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)						
・65歳以上人口:	2,902	人				
・要支援・要介護者数:	359	人	(65歳以上人口に占める割合 12.37%)			
【内訳】要支援:	58	人	(構成比 16.16%)			
要介護1:	95	人	(" 26.46%)			
要介護2:	68	人	(" 18.94%)			
要介護3:	45	人	(" 12.53%)			
要介護4:	43	人	(" 11.98%)			
要介護5:	50	人	(" 13.93%)			
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額)	2,600 円					
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。						

3月セミナー参加市区町村の概況

1. 都道府県・市町村： 和歌山県・御坊市	
2. 人口： 28,013 人	3. 世帯数： 10,052世帯
4. 面積： 43.78 km ²	5. 高齢化率： 22.8%
6. 経常収支比率： 101.0% (平成13年)	7. 起債制限比率： 13.9% (平成13年)
8. 産業別就業人口と主な産業：	
第1次産業	13.9 %
第2次産業	25.5 %
第3次産業	60.4 %
分類不能	0.2 %
主な産業：花卉・野菜栽培、沿岸漁業、製材業、プラスチック成型産業	
9. 要介護者数等の状況（平成15年1月31日現在）	
・65歳以上人口：6,389人	
・要支援・要介護者数：1,162人（65歳以上人口に占める割合18.2%）	
【内訳】要支援：249人（構成比 21.4%）	
要介護1：	322人（ 27.7%）
要介護2：	186人（ 16.0%）
要介護3：	114人（ 9.8%）
要介護4：	117人（ 10.1%）
要介護5：	174人（ 15.0%）
10. 現行介護保険料（第1号被保険者の基準月額）2,983円	
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市町村において課題と考えられること及び取組の方向について。	
<p>当市においても財政事情は非常に厳しく、保険給付費や高齢者福祉事業が財政の大きな比重を占めていることは事実である。そのような状況から、今後、事業の縮小も余儀なくされることも考えられ、要介護者を増やさないための取組として、余った民間資源や、ボランティアの育成等による地域資源の有効活用を視野に入れた介護予防・いきがい事業等を検討していく必要があると思われる。</p>	

3月セミナー参加市区町村の概況

和歌山県

1. 都道府県・市区町村: 太田町	
2. 人口: 3,837 人	3. 世帯数: 1,649 世帯
4. 面積: 4.96 km ²	5. 高齢化率: 21.77 %
6. 経常収支比率: 81.0 % (平成13年度)	7. 起債制限比率: 3.4 % (平成13年度) (34年平均)
8. 産業別就業人口と主な産業:	第1次産業 12.8 % 第2次産業 18.4 % 第3次産業 68.8 %
主な産業:	水産業

9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)

・65歳以上人口:	1,219 人	
・要支援・要介護者数:	143 人	(65歳以上人口に占める割合 11.73 %)
【内訳】要支援:	27 人	(構成比 18.9 %)
要介護1:	48 人	(" 33.5 %)
要介護2:	27 人	(" 18.9 %)
要介護3:	8 人	(" 5.6 %)
要介護4:	20 人	(" 14.0 %)
要介護5:	13 人	(" 9.1 %)

10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の標準月額) 2,644 円

11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。

町内に普通養護老人ホームがあり、当町からの入所者につきましては、定員(40人)の10%位で、あとは、他市町村からの入所者となります。入所者につきましては、在宅に帰る見込みのない方達ばかりで、将来は、介護保険施設への入所を希望されています。その為、施設介護サービス受給者数が少なくて増加しています。保険料の推計も難しく施設入所者を見積もれば保険料も高くなります。普通養護老人ホーム入所者にも住所特例等のような施策を考えていた方がいいのではないか。

3月セミナー市区町村の概況

1. 都道府県・市町村： 鳥取市			
2. 人口：	150,310 人	3. 世帯数：	55,757 世帯
4. 面積：	237.20 km ²	5. 高齢化率：	17.74%
6. 経常収支比率：	76.2%(平成13年度)	7. 起債制限比率：	9.1%(平成13年度)
8. 産業別就業人口と主な産業：	第1次産業	4.4%	
	第2次産業	29.0%	
	第3次産業	65.8%	
主な産業：	サービス業 卸売・小売業、飲食店 製造業		
9. 要介護者等の状況(平成15年1月31日現在)			
-65歳以上人口：	27,596 人		
-要支援・要介護者数：	3,990 人	(65歳以上人口に占める割合	14.4%)
【内訳】要支援：	809 人	(構成比	20.3%)
要介護1：	966 人	("	24.2%)
要介護2：	596 人	("	14.9%)
要介護3：	581 人	("	14.8%)
要介護4：	546 人	("	13.7%)
要介護5：	492 人	("	12.3%)
10. 現行介護保険料(第1号被保険者の基準月額)	2,875 円		
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適性かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歳出の見直し ・ 民間のサービス、ボランティアの活用 			

3月セミナー参加市区町村の概況

1. 都道府県・市区町村： 鳥根県・平岡市										
2. 人口： 29,541 人	3. 世帯数： 8,244 世帯									
4. 面積： 142.05 km ²	5. 高齢化率： 25.1 %									
6. 経常収支比率： 85.9 % (平成13年度)	7. 起債制限比率： 12.0 % (平成13年度)									
8. 産業別就業人口と主な産業：	<table border="1"> <tr> <td>第1次産業</td> <td>14.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>第2次産業</td> <td>37.3</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>第3次産業</td> <td>48.7</td> <td>%</td> </tr> </table>	第1次産業	14.0	%	第2次産業	37.3	%	第3次産業	48.7	%
第1次産業	14.0	%								
第2次産業	37.3	%								
第3次産業	48.7	%								
主な産産：	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 農： 特産品 西洋柿 </div>									
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)										
・ 65歳以上人口：	7,401 人									
・ 要支援・要介護者数：	1,078 人 (65歳以上人口に占める割合 14.6 %)									
【内訳】 要支援：	119 人 (構成比 11.0 %)									
要介護1：	277 人 (" 25.7 %)									
要介護2：	214 人 (" 19.9 %)									
要介護3：	145 人 (" 13.5 %)									
要介護4：	139 人 (" 12.9 %)									
要介護5：	184 人 (" 17.0 %)									
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額)	2,780 円									
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。										
<p>次期介護保険事業計画の柱の1つに 痴呆高齢者対策があります。</p> <p>小規模の機能型のケアホームを地域の拠点として整備していく考えがあり、利用負担が他の介護保険施設に比べて高いことも、入所に在宅サービスが利用できないことで、在宅獲得が難しい状況に直面している。</p>										

3月セミナー参加市区町村の概況

1. 都道府県・市区町村:		岡山県・岡山市	
2. 人口:	634,700 人	3. 世帯数:	252,139 世帯
4. 面積:	513.28 km ²	5. 高齢化率:	17.5 %
6. 経常収支比率:	85.5 % (平成13年度)	7. 起債制限比率:	14.4 % (平成13年度)
8. 産業別就業人口と主な産業:	第1次産業 3.2 % 第2次産業 24.5 % 第3次産業 70.8 % 主な産業: (観光・小売業・飲食店やサービス業に従事する人や事業所が多く、広域高速交通網において拠点性と生かした産業が見られる。)		
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)			
・65歳以上人口: 111,006 人			
・要支援・要介護者数: 19,500 人 (65歳以上人口に占める割合 17.3 %)			
【内訳】要支援: 2,815 人 (構成比 14.4 %)			
要介護1: 6,178 人 (" 31.7 %)			
要介護2: 3,742 人 (" 19.2 %)			
要介護3: 2,561 人 (" 13.1 %)			
要介護4: 2,117 人 (" 10.9 %)			
要介護5: 2,087 人 (" 10.7 %)			
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額)			3,384 円
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。			
(課題) 急増しつつある介護保険給付をいかに押さえていくか。			
(取組方向) 元気高齢者はますます元気に、介護が必要とならばいたための施策の推進や要介護状態の改善、介護が必要となった場合には安心して介護を受けられる体制整備を、市だけでなく、本人や家族、元気高齢者などの一般の市民と一体化して推していく。			

3月セミナー参加市区町村の概況

1. 都道府県・市区町村：		岡山県・玉野市	
2. 人口：	170,256 人	3. 世帯数：	26,675 世帯
4. 面積：	103.58 km ²	5. 高齢化率：	23.25 %
6. 経常収支比率：87.7 % (平成13年度)		7. 起債制限比率：11.7 % (平成13年度)	
8. 産業別就業人口と主な産業：		第1次産業	7.4 %
		第2次産業	54.0 %
		第3次産業	38.5 %
主な産業：		造船	
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)			
・65歳以上人口：16,336 人			
・要支援・要介護者数：2,669 人 (65歳以上人口に占める割合 16.3 %)			
【内訳】要支援：409 人 (構成比 15.3 %)			
要介護1：768 人 (" 28.8 %)			
要介護2：576 人 (" 21.6 %)			
要介護3：333 人 (" 12.5 %)			
要介護4：387 人 (" 13.0 %)			
要介護5：236 人 (" 8.8 %)			
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額)		3,172 円	
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。			

3月セミナー参加市区町村の概況

1. 都道府県・市区町村：岡山県津山市										
2. 人口：90,100人	3. 世帯数：34,606世帯									
4. 面積：185.72 km ²	5. 高齢化率：20.46%									
6. 経常収支比率：83.4% (平成13年度)	7. 起債制限比率：12.0% (平成13年度)									
8. 産業別就業人口と主な産業：	<table border="1"> <tr> <td>第1次産業</td> <td>2,347人</td> <td>5.3%</td> </tr> <tr> <td>第2次産業</td> <td>14,236</td> <td>32.3%</td> </tr> <tr> <td>第3次産業</td> <td>27,442</td> <td>62.2%</td> </tr> </table>	第1次産業	2,347人	5.3%	第2次産業	14,236	32.3%	第3次産業	27,442	62.2%
第1次産業	2,347人	5.3%								
第2次産業	14,236	32.3%								
第3次産業	27,442	62.2%								
主な産業：	<p>製造業（ステンレス加工業、食品製造業、電気機械器具） 卸売業、小売業、サービス業</p>									
9. 要介護者数等の状況（平成15年1月31日現在）										
- 65歳以上人口：	18,402人									
- 要支援・要介護者数：	2,976人（65歳以上人口に占める割合 16.17%）									
【内訳】 要支援：	594人（構成比 19.96%）									
要介護1：	961人（" 32.29%）									
要介護2：	514人（" 17.27%）									
要介護3：	322人（" 10.82%）									
要介護4：	284人（" 9.54%）									
要介護5：	301人（" 10.12%）									
10. 現行介護保険料（第1号被保険者の基準月額）円										
11. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、貴市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。										
<p>在宅サービスの充実による施設入所者の抑制、介護保険サービスの質向上</p> <p>市民参加による地域支援体制の整備、介護予防の推進</p> <p>養老性高齢者対策の推進</p>										

3月セミナー参加市区町村の概況

岡山県

1. 都道府県・市区町村: 倉敷市	
2. 人口: 439,718 人	3. 世帯数: 164,134 世帯
4. 面積: 298.98 km ²	5. 高齢化率: 17.4 %
6. 經常収支比率: 87.8 % (平成13年度)	7. 総償却率比率: 11.5 % (平成13年度)
8. 産業別就業人口と主な産業:	
	第1次産業 2.5 %
	第2次産業 36.6 %
	第3次産業 60.1 %
主な産業:	石油・石油化学、自動車、繊維
9. 要介護者数等の状況 (平成15年1月31日現在)	
- 65歳以上人口:	76,488 人
- 要支援・要介護者数:	14,079 人 (65歳以上人口に占める割合 18.4 %)
【内訳】 要支援:	2,359 人 (構成比 16.8 %)
要介護1:	4,607 人 (" 32.7 %)
要介護2:	2,366 人 (" 16.8 %)
要介護3:	1,515 人 (" 10.8 %)
要介護4:	1,230 人 (" 9.4 %)
要介護5:	1,902 人 (" 13.5 %)
10. 現行介護保険料 (第1号被保険者の基準月額)	
	3,366 円
↑ 1. 介護保険の事業運営をはじめとする高齢者福祉全般に関して、限りある財源のもとで、いかに適正かつ効率的に保険給付や各種事業を行っていくかという観点から、現在、倉敷市区町村において課題と考えられること及び取組の方向について。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 寝たきり/認知症の介護予防 ・ ケアマネ・サービス事業者の資質の向上 ・ 高額介護サービス費について、被保険者の混乱を避けるため、また、保険者の事務効率のため、高齢者の高額医療費と同様に申請時領収証不要化の取組について検討したい。 	